(9) 日本国特許庁 (JP)

①特許出願公開

⑩公開特許公報(A)

昭56—125751

(1) Int. Cl.³ G 03 G 9/10

識別記号

庁内整理番号 6715-2H ❸公開 昭和56年(1981)10月2日

発明の数 1 審査請求 未請求

(全 3 頁)

図電子写真キャリャー

②特 願 昭55-28651

②出 願 昭55(1980)3月6日

⑫発 明 者 今井栄一

東京都大田区下丸子3丁目30番

2 号キヤノン株式会社内

⑪出 願 人 キヤノン株式会社

東京都大田区下丸子3丁目30番

2号

砂代 理 人 弁理士 丸島儀一

明 細 都

1. 発明の名称

缸子写真キャリャー

- 2. 特許請求の範囲
- (1) 1 0 V/cmの直流電界を印加したときの固有 抵抗値が 100V/ cmの直流電界を印加したときの 固有抵抗値の 5 ~ 1 5 倍であることを特徴とす る電子写真キャリャーc
- (2) 1 0 V/cmの直流電界を印加したときの固有抵抗値が 10⁸~10¹¹ () cm であり、100 V/cm の道 派電界を印加したときの固有抵抗値が 10⁷~10¹⁰ () cm である特許請求の範囲第 1 項記載のキャリャー。
- 3. _発明の詳細な説明

本発明は、電子写真現像剤に使用するキャリャーに関する。

従来、静電潜像を現像剤によって可視化する方法として、例えば米国特許第 2874063 号に配載されている磁気ブラシ法、同第 2618552 号明細書に記載されているカスケード現像法等が知

られている。

一般にとれらの現像法に用いられる現像剤としては、結婚剤中に染料・顔料等を分散させた酸粉末"トナー"と、適当な手段により電子写真素材上に形成された静電潜像にこのトナーを搬送させる固体担体"キャリャー"との混合物が用いられる。この固体担体"キャリャーはトナーと混合されるとトナーに所望の摩擦電荷を付与するように作用し、その結果トナーは潜像に搬送され現像がなされる。

従来、例えば特開的 52 105829 においては球形キャリャーと非球形キャリャーとを混合することが提案されており、また特開的 52-154640 では二軸平均径よりも三軸平均径が顕著に小さい傷平粒形のキャリャーを使用することが示されている。しかしながら、これらの方法では広坡及び狭城の両方の無地を良好に再現するのには十分ではなかった。

本発明は以上のような現況に鑑みなされたも のである。

特備昭56-125751(2)

すなわち本発明の目的は広域の思地はもちろん、文字・額面像等の狭城の思地をも原稿に忠 実に再現しうる改良されたキャリャーを提供することにある。

他の目的は、現像剤としての寿命が長くなるようなキャリャーを提供することである。他の目的は、所図の電気導電性を有するとともにトナー粒子に対する好適な解釈帝電性を有するキャリャーを提供することである。さらに他の目的は、多数枚の複写を行なってもキャリャーを提供することである。

その特徴とするところは、10 V/cmの直流 電界を印加したときの固有抵抗値が 100 V/cm の直流 電界を印加したときの固有抵抗値の $5\sim15$ 倍 である電子写真キャリャーにある。 ここでさらに 10 V/cm の直流電界を印加したときの固有抵抗値が $10^6\sim10^{11}$ Ω cm であり、 100 V/cm の直流電界を印加したときの固有抵抗値が $10^7\sim10^{10}$ Ω cm であるよりにすると好ましい。

通常キャリャーにある程度の電気導電性が与えられていると、キャリャーが現像電優として作用し、現像電優と現像される電子写真素材の表面とが非常に密接した状態で現像が行なわれる為に特に広域の黒地において原稿通り忠実に再現がなされる。

一方キャリャーの 電気抵抗を比較的 高くすると、現像 電種としての 効果が失なわれ、 広域の 黒地に おいて 周辺部の みが強調された 白抜状の 画像に なるが、 文字の 線画像の 如き 狭域の 無地にか えって シャープネスが増加し、 良好 な 再現が なされる こと を見出した o

従って、広域の黒地を再現する為には比較的 抵抗の低いキャリャーが好適であり、狭域の黒 地を再現する為には比較的抵抗の高いキャリャ ーが有利であると思われる。

従来まで一般に使用されているキャリャーとしては、電解鉄粉・還元鉄粉・アトマイズ鉄粉等に、酸化処理を施し、適当に抵抗を制御された 酸化皮膜を有する鉄粉が用いられてきた。この

ようなキャリャーのは気抵抗は印加される電界に対して依存性がなく低電界でも高電界でも低低がついた。従って比較的低低抗のキャリャーを使用した場合は、狭敏的高抵抗のキャリャーを用いた場合は広域の無地において白抜けが発生し、すべての無地を一種のキャリャーで良好に再現することはかなり困難であった。

本発明は低電界領域においては比較的抵抗の高いキャリャーとして挙動し、高電界領域においては比較的抵抗の低いキャリャーとして機能するようなキャリャーを提供することによって前記問題点を解決するものである。

次に実施例について説明する。

一般式が HS: X、(但し比は有機官能基・ X は水酸 素 又は加水分解しうる基)で表わされるシラン カップリング剤 1 重量部を酢酸で PH 4.0 に調整 した水 1000 重量部に添加し良く提拌した。 次いで選元鉄 (粒医 #250/400) 1000 重量部を

この密放に加え攪拌しながら加熱し、すべての

裕謀を除去した。

続いて、ポリプタジェン6重量部をジェチレングリコールジメチルエーテル 250mm によく溶解させ、カチオン系の導電付与材を5重量部(固形分30多)添加し、再びよく機拌した。 この溶液の中にシラン処理した鉄粉1000重量部を入れ、十分機拌しながら徐々に加熱し格剤を除去した。

上述のキャリャーの他に、従来品の鉄粉キャリャーA.B(A.Bでは酸化皮膜の厚さが異なるので固有抵抗が異なる)を用意した。これらのキャリャーに対して10V/cm,100V/cm,2110V/cmの直流電券を印加したときの固有抵抗値を第1表に示す。

なおキャリャーの固有抵抗値は、 電極面機 7 1 cm、何重 240 g の電極に対してゆるやかにキャリャーを満たし、一定回数タップイングを行ない、その後、上下の電板に電圧を印加し、そこに流れる電流値から換算して求めた。

従来品A、Bが印加電界に対してほとんど変化

持開昭56-125751(3)

第 1 表

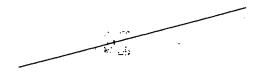
	固有抵抗值(Ωcm)			直像チェック	
ļ	10 V/tm	100 V,cm	2001/cm	広域の景地	狭城の無地
本発明キャリヤー	1.5 × 1 0 ^D	17×10°	3×10*	É	Ą
従来サナリナー 人	6×10°	6×10 ⁹	6×10°	息 (エッジ効果)	É
従来キャリヤー B	5×10 ⁸	5×10 ⁸	4×10 ⁸	Ř	ヤヤ薄い

していないのに対し、本発明キャリヤーは10 V/cmと100V/cmのときでは固有抵抗値が約9 倍になっている。

次にこれらのキャリャーに、スチレンブタジェン樹脂90部、カーボンプラック10部を混練、 敵粉砕して得たトナーをトナー渡度12%になるように添加して現像し、広域の無地、 供域の無地の各々に対する幽康チェックを行なった結果を第1表に示す。

本発明のキャリャーが広域の無地・狭域の無地 の両方において再現性が優れていることがわか る。

このように本発明に係るキャリャーは前述した 如くその固有抵抗値が印加電界によって変化し、 広域及び狭域の無地の再現性に対して優れた特 性をもつものである。



Patent Number:

JP56125751

Publication date:

1981-10-02

Inventor(s):

IMAI EIICHI

Applicant(s):

CANON INC

Requested Patent:

☐ JP56125751

Application Number: JP19800028651 19800306

Priority Number(s):

IPC Classification:

G03G9/10

EC Classification:

Equivalents:

JP1543591C, JP63011662B

Abstract

PURPOSE:To enable the black ground of a wide area and the black ground of a narrow area to be both developed with good reproducibility by providing the carrier of which the resistivity when a 10V/cm DC electric field is applied to 5-15 timee the resistivity when a 100V/cm DC electric field is applied. CONSTITUTION: The carrier of which the resistivity value when a 10V/cm DC electric field is applied is 10<8>-10<11>OMEGA.cm, the resistivity value when a 100V/cm DC electric field is applied is 10<7>-10<10>OMEGA.cm and the former is 5-15 times the latter is used. Such carrier is obtained by adding reduced iron powder into the water added with, for example, a silane coupling agent and controlled to 4.0pH with an acetic acid, and sticking a cationic conductivity imparting material to the heat- treated iron powder. By the use of the carrier, the formation of blank-out etc. on the black ground of a wide area is eliminated, and the narrow balck ground of characters, line images, etc. is reproduced faithfully to the oringial. In addition, the occurrence of the deterioration of the carrier after copying of multiple sheets is made difficult.

Data supplied from the esp@cenet database - I2